

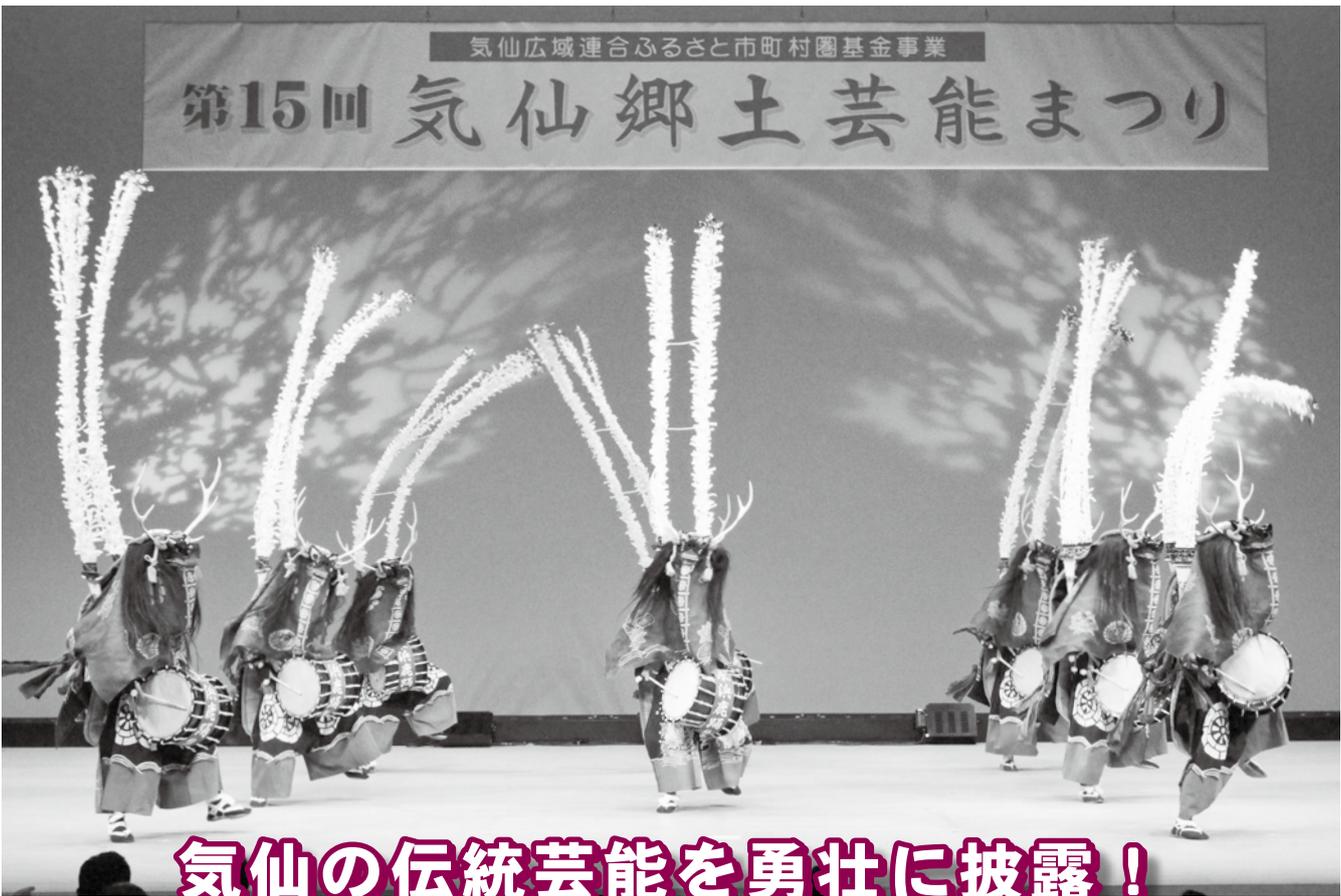


広域連合だより

— 第32号 —

ホームページ
<http://www.kesen-koiki.jp/>

2014. 12



気仙の伝統芸能を勇壮に披露！

(写真は大船渡市の永浜鹿踊保存会)

目次

- 平成25年度決算の概要 …… P 2～P 3
- 平成26年度対県要望 …… P 3
- 気仙郷土芸能まつり (カメラスケッチ) … P 4
- 三陸・けせん観光物産フェアの開催 … P 5
- エデュケーションUSAサマーキャンプ
in 陸前高田2014の開催 …… P 5
- かわら版 …… P 6

去る11月24日、大船渡市民文化会館大ホールを会場に「第15回気仙郷土芸能まつり」(気仙広域連合主催、気仙地区芸術文化協会連絡協議会共催)が開催されました。

このまつりは、気仙各地に古くから伝わる郷土芸能を広く紹介するとともに、住民のみみなさんに郷土芸能に対する理解と関心を深めていただき、後継者の育成や保存・伝承の促進を図ることを目的に平成11年度から開催してきました。

気仙広域連合の主催による開催は、今回をもって終了となりましたが、有終の美を飾るべく、気仙管内より9団体、気仙管外より2団体が出演し、多彩な演目を披露しました。

次々と繰り広げられる華麗で豪快な熱演に、会場からは盛大な拍手が送られていました。

平成25年度決算の概要

～ 広域行政の推進に 2億4,797万円 ～

11月27日、平成26年気仙広域連合議会第2回定例会が開かれ、平成25年度の一般会計及びふるさと市町村圏基金特別会計の決算が認定されました。
 一般会計の歳出総額は、2億4,410万円、ふるさと市町村圏基金特別会計の歳出総額は387万円で、一般会計と特別会計を合わせた歳出総額は、2億4,797万円となり、歳入歳出差引額2,394万円は平成26年度に繰り越しました。

一般会計

一般会計の歳入(収入)は、2億5,641万円、歳出(支出)は、2億4,410万円、前年度と比較すると、歳入が55.3%、歳出が53.4%の減となりました。

【歳入】

構成市町(大船渡市・陸前高田市・住田町)からの分担金・負担金が1億9,662万円(76.7%)と最も多く、次いで前年度からの繰越金4,945万円(19.3%)、衛生セン

料等の使用料・手数料が985万円(3.8%)、諸収入が49万円(0.2%)の順となっています。

【歳出】

し尿処理施設の維持管理等に充てられる衛生費が2億544万円(82.1%)と大半を占めており、次いで介護認定審査判定業務に係る介護保険費が3,002万円(12.3%)、公債費が979万円(4.0%)、総務費337万円(1.4%)、議会費38万円(0.2%)の順となっています。

～平成25年度 一般会計決算の内訳～

【歳入】

項目	決算額
分担金及び負担金	19,662万円
使用料及び手数料	985万円
繰越金	4,945万円
諸収入	49万円
歳入合計	25,641万円

【歳出】

項目	決算額
議会費	38万円
総務費	337万円
介護保険費	3,002万円
衛生費	20,054万円
公債費	979万円
歳出合計	24,410万円

ふるさと市町村圏基金特別会計

特別会計の歳入は1,550万円、歳出はふるさと市町村圏事業費として387万円となり、前年度と比較すると、歳入が6・0%の増、歳出が1・6%の増になっています。

【歳入】

歳入の内訳は、前年度からの繰越金が1,268万円(81・8%)と最も多く、次いで基金運用の利子収入である財産収入が282万円(18・2%)となっています。

【歳出】

ふるさと市町村圏事業費の内訳は、気仙郷土芸能伝承事業(205万円)、広域観光物産振興支援事業(100万円)、文化講演会事業(46万円)、広域情報紙発行事業(36万円)の4事業となっています。

※構成市町の出資と岩手県の助成により「ふるさと市町村圏基金」を造成し、その運用益を活用して、広域的な地域振興事業を実施しています。

～平成25年度 ふるさと市町村圏基金特別会計決算の内訳～

【歳入】

項目	決算額
財産収入	282万円
繰越金	1,268万円
歳入合計	1,550万円

【歳出】

項目	決算額
ふるさと市町村圏事業費	387万円
気仙郷土芸能伝承事業	205万円
広域観光物産振興支援事業	100万円
文化講演会事業	46万円
広域情報紙発行事業	36万円
歳出合計	387万円

県に主要事業の推進を要望



県に対し要望項目の説明をする広域連合長ら参加者

気仙広域連合では、8月18日、大船渡地区合同庁舎において、平成26年度岩手県要望を実施しました。

県からは佐々木沿岸広域振興局長など、広域連合からは、広域連合長である大船渡市長をはじめ、副広域連合長の陸前高田市長・住田町長、広域連合議会の及川議長、熊谷副議長が出席しました。

広域の重要課題として、全線開通が待たれる三陸沿岸道路の整備促進をはじめ11項目について要望しました。

【要望項目】

- 三陸沿岸道路の整備促進
- 復興支援道路等の主要幹線道路の整備
- 被災企業等への支援策の拡充
- 応急仮設住宅の集約等に伴う移転費用助成制度の創設
- 災害公営住宅の整備促進
- 地域医療体制の強化・充実
- 医療・介護・保健等の連携支援
- 地震・津波防災対策の強化
- 大船渡港湾の復旧整備と利用促進に資する施策の実施
- 三陸復興国立公園の創設に呼応した広域観光の推進
- 鳥獣被害対策の強化

カメラスケッチ

● 第15回 気仙郷土芸能まつり 出演団体のご紹介 ●

会場 大船渡市民文化会館



ながはましおどりほぞんかい
永浜鹿踊保存会
(大船渡市)



おいでかくらほぞんかい
生出神楽保存会
(陸前高田市)



ぎょうざんりゅうやまくちはかきないざわしおどりほぞんかい
行山流山口派柿内沢鹿踊芸能保存会
(住田町)



いしばしよろいけんぱいほぞんかい
石橋鎧剣舞保存会
(大船渡市)



こがようげいのうほぞんかい
小通芸能保存会
(大船渡市)



つきざわげいのうほぞんかい
槻沢芸能保存会
(陸前高田市)



すごうたうえおどりほぞんかい
菅生田植踊保存会
(大船渡市)



ごようねぶつけんぱいほぞんかい
五葉念仏剣舞保存会
(住田町)



ひろたごいわいほぞんかい
広田御祝い保存会
(陸前高田市)

秋田県鹿角市



はなわばしよちょうわかものかい
花輪ばやし横丁若者会

雫石町



いわてけんしずくいしこうとうがっこうきょうどげいのういんかい
岩手県雫石高等学校郷土芸能委員会

特別出演

「三陸・けせん観光物産フェア」 in 東京・銀座を開催しました

7月4日（金）から5日（土）までの2日間、東京都中央区銀座にある「いわて銀河プラザ」を会場に、「三陸・けせん観光物産フェア」（三陸・けせん観光協議会主催、気仙広域連合共催）が開催されました。

このフェアは、首都圏での地場製品の展示即売を通じて、特産品の販路拡大と観光誘客の促進を目的として開催しているもので、期間中、復興に向けて歩んでいる気仙の観光PRも行い、盛り沢山の三陸の産物を求める大勢の来場者で賑わいました。



三陸の特産品を前に賑わいを見せた会場の様子

「エデュケーションUSAサマーキャンプ in 陸前高田2014」を開催しました



お絵かきをしながら楽しく英語の授業を受けている様子

8月4～6・8の4日間、陸前高田市立高田小学校を会場に「エデュケーションUSAサマーキャンプ in 陸前高田2014」が開催されました（エデュケーションUSA・陸前高田市国際交流協会主催、気仙広域連合共催）。

この取組は、アメリカ合衆国アーカンソー州立アーカンソーテック大学の教授及び学生を講師に迎え、児童・生徒等の英語教育を目的としています。

英語でコミュニケーションを図り、国内にいなながら外国の文化を体験できるカリキュラムに、気仙地区在住の3歳児から高校生まで113人が参加し、楽しく過ごしました。

気仙広域連合議会 視察研修

気仙広域連合議会では、平成26年7月4日（金）から5日（土）にかけて、東京の「いわて銀河プラザ」で開催された三陸・けせん観光物産フェア及び他の一部事務組合の施設における管理運営の状況等について研修するため、いわて銀河プラザと東京都二十三区清掃一部組合・有明清掃工場を視察しました。（視察参加議員8人）

7月4日（金）：いわて銀河プラザ、5日（土）：東京都二十三区清掃一部事務組合・有明清掃工場



いわて銀河プラザ内での視察の様子



東京都二十三区清掃一部事務組合・有明清掃工場



● 「地球のステージ3 ～果てなき回帰～」を開催します ●

昨年度に引き続き、1月10日（土）、大船渡市民文化会館マルチスペースを会場に、「地球のステージ3～果てなき回帰～」の公演を開催します。

NPO法人地球のステージ代表理事で、宮城県名取市にある国際クリニックの院長を務める桑山紀彦さんによる、オリジナルの音楽と大画面の映像、そして語りを組み合わせた、コンサート形式のライブステージの第三弾です。

これまで「地球のステージ」1～2をご覧いただいている方も楽しめる内容となっています。



昨年度の「地球のステージ2」公演の様子

かわら版

大船渡市



「三陸・大船渡第18回つばきまつり」のご案内

世界13カ国約600種の華麗なツバキを観賞しながら、展示や体験コーナーなどの催しをお楽しみください。

■期間＝1月18日（日）～3月22日（日）

■会場＝世界の椿館・基石

■入館料＝一般500円、小・中学生300円

■開館時間＝午前9時～午後5時

【問い合わせ先】

大船渡市農林課（TEL 27-3111 内線 7124）

陸前高田市



コミュニティホール来春完成予定

現在、市役所庁舎の向かい側でコミュニティホールの建設工事を進めています。

建設に当たり、シンガポール赤十字社から多額の支援を受けており、完成後は380人が収容できる多目的ホールや緊急時に使用するヘリポートを備えた施設となります。

【問い合わせ】

陸前高田市まちづくり戦略室（TEL 54-2111 内線 174）

住田町



住田町役場新庁舎が開庁

9月2日に、住田町役場新庁舎が落成し、同16日には、新庁舎での業務が始まりました。

新庁舎は、木造2階建てで、国内初となるラチス耐力壁や町民寄贈の直径1m以上もある4本のスギの象徴木、木質ペレットボイラーによる冷暖房など魅力満載です。

森林・林業日本一の町を目指す本町にふさわしいシンボルとなりました。是非お越しく下さい。

【問い合わせ先】

住田町総務課庁舎建設室（TEL 46-2111 内線 213）